



ボランティアコーナー



広げよう！つなげよう！

地域支え合い活動紹介⑭



王滝村では、社協でメニュー登録され活動しているボランティアさんはもちろん、地域のために自主的な支え合い活動を行っている方も大勢いらっしゃいます。地域みなさんの活動の中から一部をご紹介します。

☆地域の支え合い活動

保健福祉センター周辺の草取り作業

生活支援ハウスにお住いの滝越区の三浦雪雄さん、三浦きぬゑさんは、自発的にセンター周辺の草取りを行ってくださっています。

「じっとしていると体がなまる。健康のためにもなるし、周りがきれいになると気持ちがいい。」と話すお二人。共に90代になられていますが、謙虚なお気持ちと行動力にただただ頭が下がります。このお気持ちが、ご長寿の秘訣なのかもしれません。

日頃からセンターの環境整備にご協力いただき、とても助かっています。ありがとうございます。



☆登録ボランティア①

五郎八茶屋

五郎八茶屋は、高齢者の孤立防止や居場所作りを目的として、毎月1回、第1土曜日に下条区の古民家で開催しているサロン活動です。

村民の方ならどなたでも参加することができ、高齢者や地域の方と一緒に、簡単な手芸や作品づくりをしたり、お茶を飲んで世間話に花を咲かせるなど、地域の皆さんの大切な交流の場となっています。



☆登録ボランティア②

サービスお助け隊 ～デイサービスでピアノ/演奏&レク～ 4/20

サービスお助け隊は、おやつ作り、手芸、演芸、工作、音楽、話し相手など、自分の特技や趣味を生かして、社協の事業にご協力いただく活動で、現在19名の方が活動されています。

今回は、上条区の木島栄次さんと東区の滝あいさんに、デイサービスのレクリエーションで活動いただきました。最初に滝さんのすてきなピアノ演奏でリラックスした後、木島さんのサラリーマン川柳クイズに大笑い。最後に滝さんのピアノと木島さんのハーモニカ演奏に合わせて、なつかしい歌をみんなで歌いました。

盛りだくさんの内容で、デイサービスのお年寄りもとても喜んでいて、普段はあまり歌声の聞けない方も楽しそうに歌ってくださっていました。ご協力ありがとうございます。



今後も定期的にレクを企画して下さることと、とても楽しみです。

県内の活動紹介

『北相木の暮らしと人の輪を未来へつなぐ』 ～ キノハナ kinano (北相木村) ～



かんなくずから作った
木のお花



北相木村は、村の面積の92%が森林ですが、子育て中の女性や定年を迎えた方が働ける場所が少ないという課題がありました。そこで、村の女性が集まり2018年9月、女性が輝ける場所と木材の有効活用をテーマとしたグループ「キノハナ kinano」が立ち上がりました。

kinanoでは、木を削った際に出てくるかんなくずを利用したお花「キノハナ」を作っています。草木染された自然な色合いの枯れないお花として、生活の中で木の香りを感じることができ、木材の廃棄ロス削減にもつながっています。「ゼロから作ることの難しさはありますが、完成した時の楽しみや、おもしろさがあります」と笑顔で話すメンバー。現在は30代～70代の女性7名が活動しており、交流しながら活動できるつながりの場にもなっています。ひとのつながり・自然のつながりの輪を未来につないでいくキノハナは、これからも丁寧に花を咲かせていくことでしょう。

(「福祉だより信州」より)